

第770回 立教開宗会並 旭が森銅像建立100年 慶讃大法要及び 旭が森スロープ完成奉告式

清澄



4月27日午後1時より第770回立教開宗会並旭が森スロープ完成奉告式が日蓮宗管長・菅野日彰猊下を大導師に副導師には金子別當並びに荻野泰継僧正（千葉県南部宗務所長・高生寺住職）式衆に千葉県西部声明師会雅楽部雅成会各聖御出仕のもと厳修されました。



スロープ渡り初めテープカット

令和4年5・6月
合併号

発行所

〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1

© 清澄寺

TEL 04 (7094) 0525 番

FAX 04 (7094) 0527 番

振替 00140-5-55501

印刷所

天津 (有)ブラザー印刷

送料共1部100円

お知らせ

7月

21日8:00~15:00

22日8:00~12:00

妙見宮大祭

8月

10日11:00

盂蘭盆大施餓鬼会



様お1人おひとりが立正安国・四海帰妙という聖人の誓願を自身の誓願とお受け止めいただき、法華経弘通への精進を切にお願い申し上げます」と日蓮宗徒のあべき姿を示されました。

田中総長、総本山身延山久遠寺内野法主猥下ご名代持田総務、全国本山会井上日修会長よりご祝辞を頂戴しました。

法要後、祖師堂前にて記念写真を撮影。

その後、引き続き旭が森



スロープ渡り初め

スロープ落慶奉告式が執り行われました。

式ではまず菅野管長猥下や田中総長、金子別當、持田総務、井上本山会会長、佐野宗会議長、荻野宗務所長のテープカットの後、菅野管長猥下が先導され、ス



旭が森式典法要



旭が森目蓮聖人銅像

ロープ渡り初めが行われた。

法要では修法師が祈禱を行い、化粧直しされた日蓮聖人像の除幕が行われ、100年前と変わらない美しい姿を現した。

唱題行

信育道場に於いて、同日19時より、求道同願会桐谷会長を導師に、報恩唱題行を参籠の皆様や近隣の檀信徒、総勢約30名にて行いました。



暁天法要

旭が森祖師堂仏具

奉納のお願い

銅像建立100年御正當に向けて、旭が森祖師堂を改修しており、お祖師様の修復はじめ、仏具等が傷んでおり、かなり大がかりな作業になります。

大変恐縮とは存じますが、意のあるところをお汲み取りたまわり、日蓮聖人出家得度お題目発祥の霊場護持の為、皆様にお力添えを宜しくお願い致します。

尚、奉納された方々には、旭が森祖師堂内に芳名板を貼らせていただきますので、恐れ入りますが、祖師堂修復とお書きの上、重ねてお願い申し上げます。



希心会

登山修行

本年もコロナ禍の為、希心会の皆様は、参籠はされず、代表者のみ日帰りの登山修行を行いました。4月2日より5月27日まで、ご来光時刻に合わせて登山され、初日と最終日には、飯島一憲会長が来山され、金子別當とお目通りを致しました。

飯島会長より、「コロナが収束する事を願い、来年は是非参籠させていただきたい」とお話しがありました。



花祭り

お釈迦様の誕生日と言われるのが4月8日です。当山でも8日の朝勤に合わせて、お釈迦様への読経・回向がなされました。



又、参拝された方が灌仏を行えるように、摩尼殿の正面には花御堂を設置し、一休みいただけるようにお団子と甘茶をご用意させていただきました。

花御堂とは、お釈迦様の母親が咲き誇る無憂樹の花の下で、お釈迦様を産んだという花園をかたどったもの。

の。

灌仏とは、お生まれになった時、龍が天より甘露を降らせ、お釈迦様に産湯を使わせたという言い伝えから、お釈迦様の像へ甘露に見立てた甘茶を注ぐ作法をいいます。



おかげさまで、立教開宗会並旭が森スロープ完成奉告式を円成する事ができました。

当日は、朝方まで雨、昼前から、雨曇りから曇り予報に変わっていき、皆様が御来山なされる頃には、傘は必要なくなる天気になりました。変わわり、記念写真やスロープ奉告式を恙なく終了することが出来ました。

やはり日蓮聖人がお守りいただいたと感謝しております。

新しいスロープが出来ましたので、是非、皆様の御来山をお待ち申し上げます。